

低入札価格調査結果調書

入札件名：令和4年度 騒音斉合施設大井その1防火シャッター改修工事
調査実施業者名：株式会社鈴木シャッター
代表者：代表取締役 濱野 壽之
住 所：東京都豊島区南大塚1-1-4

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<ul style="list-style-type: none">・使用予定部材（非常電源装置以外）が自社商品であり、安価にて調達が可能。・事務所（倉庫あり）が工事場所に近接（1.9km）しており、移動時に係る経費等の低減が可能。・自社社員による安全パトロールの実施や、自社社員及び下請業者による24時間緊急修理連絡体制を確立することにより経費を抑制。
② 当該契約の履行体制	主任技術者、現場代理人及び労務者を適切に配置している。
③ 他の契約の請負状況	なし。
④ 手持機械等の状況	なし。
⑤ 過去に受注・履行した契約の名称及び発注者名	過去5年において元請として受注・履行した契約はなし。
⑥ 経営内容・状況	特に問題はない。
⑦ その他	なし。
・調査の結果	
(1) 売上高、経常利益ともに安定的に計上されており、財務状況には特段の問題は無いものと思料される。	
(2) 予定価格に対する入札価格の比率が低かった。	
ヒアリングによれば、本件業務を十分理解しており、以下のような理由から経費を抑えることが可能であるとのことであった。	
・会社事務所と本工事場所が近隣であることから、現場事務所を設置する必要がなく、事務所設置に伴う経費がかからない。	
・過去の受注実績から本工事場所の状況を熟知しており、事前の現場調査等が不要。	
・作業内容を熟知した長年取引のある業者を下請業者とすることにより、工事期間を短縮することができ、その結果経費を抑制できる。	
以上の結果を踏まえて、当該事業者の入札価格においても本件業務を適正に実施することは十分に可能であると思料されるため、当該事業者を落札者とする。	